

2022年 2月 8日
京成電鉄株式会社

新型コロナウイルスに関する感染予防について

京成電鉄では、新型コロナウイルスに関する感染予防のため、「[鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン\(日本民営鉄道協会HP\)](#)」に基づき、すべての職員が手洗い・うがい・咳エチケットに取り組み、鉄道係員はマスクを着用※して業務しています。また、職域接種については、希望する当社従業員への接種を完了しました。

駅構内および鉄道車両の消毒については、定期に加え必要に応じて実施しています。なお、お客様が手を触れる箇所(券売機、エレベータ内、お手洗い、手すり、つり革、座席等)を中心に、抗菌・抗ウイルス加工を実施しています。一般車両では係員による窓上部の開閉、スカイライナー車両(イブニングライナー・モーニングライナー含む)では換気装置により、車内換気を実施しています。



待合室の消毒作業



駅構内の消毒作業



座席の消毒作業
(スカイライナー)



「抗菌・抗ウイルス施工済」ステッカー
(鉄道車両内に掲示)



つり革の消毒作業
(一般車両)

お客様におかれましても、手洗い・うがい・咳エチケットのほか、時差出勤など混雑時間帯を避けたご乗車や、車内換気のため天候や混雑状況に応じた窓上部の開閉等へのご協力、また、可能な限り、マスクの着用と会話の際の周囲へのご配慮をお願い申し上げます。

「1/31～2/4 京成線主要駅の混雑状況」は[こちら](#)

当社の「新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて」は[こちら](#)

「新しい旅のエチケット」と「新しい旅のルール」(旅行者向けGoToトラベル事業公式サイト)は[こちら](#)

以上

新型コロナウイルス 感染予防に向けたお客様へのお願い



現在、車内換気として空調の使用と一部窓開けを実施しています（1車両につき2ヶ所程度）。不十分な箇所がございましたら、お客様にも窓開けのご協力をお願いいたします。

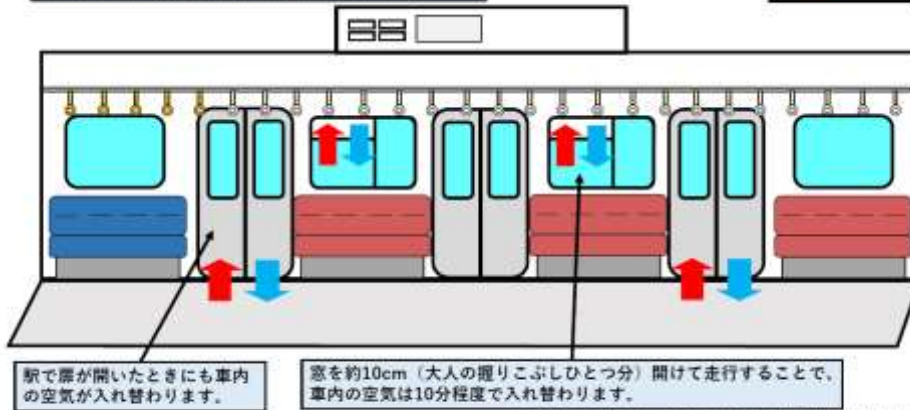
また、車内や駅構内では可能な限りマスクを着用していただき、会話は控えめにしていただくほか、ラッシュ時間帯を避けた時差通勤のご協力もお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



一般型車両の車内換気のイメージ

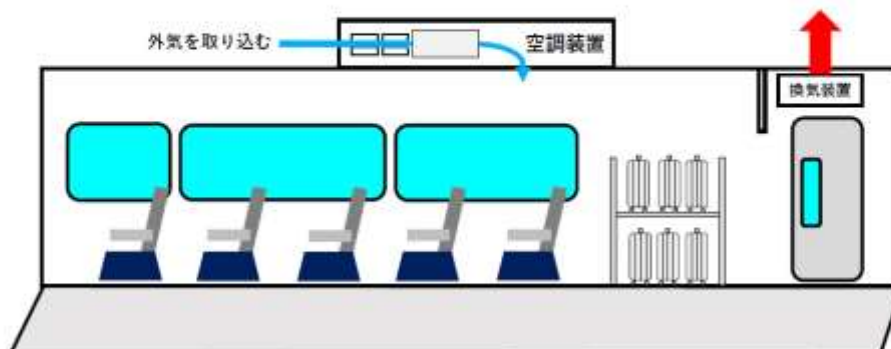
京成電鉄では、新型コロナウイルス感染予防対策として、車内換気のため車両の窓を開けて運行しています。



※イラストはイメージで、車両の構造を模式化したものです。

スカイライナー車両の車内換気のイメージ

スカイライナー車両は窓が開かないため、換気装置で強制的に車内の空気を入れ替えます。これにより、7分程度で車内の空気が入れ替わります。



※イラストはイメージで、車両の構造を模式化したものです。